

古着をリメイク！ワンランク上の価値をクリエイト！ 女子大学生がプロデュースするアップサイクルファッションショー 『Kyoto Koka 2024 Collection "Upcycle Yourself!"』を開催!!

京都光華女子大学短期大学部（学長：高見 茂）では、8 月 17 日（土）開催の本学のオープンキャンパスにおいて、ライフデザイン学科の学生がプロデュースするアップサイクルファッションショーを開催します。

■ イベント詳細

日 時：2024 年 8 月 17 日（土）12：10～12：40 ※本学オープンキャンパス内で開催

会 場：本学 聞光館 2 階 〒615-0882 京都市右京区西京極葛野町 38

主 催：京都光華女子大学短期大学部 ライフデザイン学科「クチュール制作演習」受講生（2 年生 10 名）

参加費：無料

◎ 企画の目的（古着に新たな価値を生み出すアップサイクル）

本企画は、正課授業『クチュール制作演習』の受講生が主体となり、様々な種類の古着をリメイクすることで、新たな価値をクリエイトします。当日は、学生自身が演出、広報プロモーションや当日の運営等を行うことで、廃棄ロスの視点とビジネスに関して学生の実践力を身につけるとともに、観覧いただく高校生の皆さんに本学科の学びを実際に体験することで、進路選択の一助としていただくことを目的としています。

また、本企画を通じて、SDGs の到達目標の内、目標 4「すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し生涯学習の機会を促進する」、目標 12「持続可能な生産消費形態を確保する」の達成を目指します。

◀Pick up①▶ 学生自身が、企画・制作・ショーをトータルプロデュース!!

制作期間は 4 か月。4 月から始動し、授業を通じて企画を練り、友人や教員、企業様から提供された古着・ドレス・着物・制服・生地など多種多様な素材を収集。異なるコンセプトに合わせたデザインや機能性を追求し、学生自身がウェアを制作。当日は、新たな価値を付与されたアップサイクルウェアを学生自身が身にまとい、世界に一着だけのファッションをランウェイで披露します!!



◀Pick up②▶ プロから直接指導を受け、ファッションショーを開催!!

本学非常勤講師である 2 名の指導者の下、学生自身がファッションショーを開催します!

三浦さやか氏：神戸美人塾代表。ファッションモデルやウォーキング指導で活躍。本企画にて、ウォーキング・スタイリングを指導

池和歌子氏：MC タレントとして活躍。本企画にて、ナレーションを指導

当日は、学生たちが各々の「ハレ」のすがたをアップサイクルウェアで彩り、お気に入りの BGM の中で、学生 MC によるナレーションに乗せて、ランウェイを歩きます!!



◎学校法人光華女子学園の理念

光華女子学園では、本学園は、昭和 14 年、東本願寺の故大谷智子裏方（ご門首夫人、昭和天皇妃の妹君）による「仏教精神に基づく女子教育」との願いにより、校訓「真実心」を掲げ、おもいやりの心を持ち、他者への配慮や共に支え合うことができる女性の育成を目指し設立されました。

この理念に基づき、誰一人取り残さない世界の実現を目指す国連の持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献し、各項目を実現するため、重点的に取り組みを進めております。

◎学科紹介

本学短期大学部ライフデザイン学科では、社会で役立つ教養を身につけ「社会人力」を養うと同時に、興味・関心に応じて 8 つの専門分野（ファッション、ブライダル、インテリア、フード、デザイン企画、エンターテインメント、医療事務、観光）から自由に選択して学び「就職力」を身につけます。さらに地域や企業と連携し社会とつながりながら楽しく学ぶ地域連携活動や課外活動を通して「実践力」を養い、即戦力として社会や地域から必要とされる人材の養成を目指します。

報道各社におかれましては、ぜひ、取材のご検討をよろしくお願い申し上げます。

「取材に関するお問い合わせ」

京都光華女子大学／短期大学部 入学・広報センター 担当：川島

[TEL] 075-312-1899 [FAX] 075-312-5594 [E-mail] hkk@mail.koka.ac.jp [URL] <https://www.koka.ac.jp/>



Well-Being を実現する健康・未来創造キャンパスへ

京都光華では、これまで 80 余年にわたって仏教精神に基づく女子教育に取り組んできました。

その根幹にあるのは校訓「真実心」。世界が目指す「持続可能な社会」に通じる重要な考え方です。

私たちは、この理念によって立ち、すべての人が健やかに暮らせる“Well-Being”な未来の実現を目指し、学生一人ひとりに、そして地域に寄り添い、社会の要請に応えてまいります。